

城南大会 ニュース

城南大会実行委員長
長井 哲郎
発行：平成30年 11月1日
城南大会編集局

第58回 関東甲信越静地区造形教育研究大会
第57回 東京都図画工作研究大会 城南大会

子供の夢から生まれる ～今をつくりだす 図工の時間～



11月9日(金) 大会時程

9:00	9:55	11:25	12:20	14:40	16:40	16:45	
受付	公開授業	昼食	分科会		全体会		閉会
			各分科会研究発表	各県代表者発表	開会	全体会	

うわばきをお持ちください。

国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官
文部科学省 初等中等教育局教育課程教科調査官
岡田京子 先生

大会参加費 4,000円

※昼食の販売はいたしません。各自、ご用意ください。

会場：品川区立第三日野小学校

品川区大崎 1-19-19

JR 目黒駅より 徒歩 13分

JR 五反田駅より 徒歩 14分

白金台駅より 徒歩 11分

※自転車での来校はご遠慮ください。(駐輪のスペースはありません)

都図研70周年トークライブ

「どうして図工の先生になったの？
未来につながる図工の今」

登壇者 元都図研会長 矢木 武先生
元都図研会長 鈴石弘之先生
元都図研会長 辻 政博先生
元都図研会長 高橋香苗先生
元都図研会長 福岡貴彦先生
都図研会長 飯澤公夫先生

実行委員長より

品川区立源氏前小学校 長井 哲郎

城南大会まであと数日、「子供の夢から生まれる ～今をつくりだす図工の時間～」を合い言葉に、夏休みも各局、各分科会のメンバーが大会に向けて親交を深め、限られた条件の中で知恵を出し合って作業、研究紀要作成などに尽力してくださいました。紀要の分科会、授業などの原稿の中にも、子供たちを夢中にさせるためにどうしたらよいか試行錯誤することに無我夢中になっている皆さんの心意気を感じました。いよいよラストスパート。城南大会を一致団結して成功させましょう！

研究局長より

品川区立立会小学校 田中 明美

この第57回都図研城南大会に向け、城南6区が区を越え取り組み始めて、早3年が過ぎようとしています。過去の大会を思い起こし、研究を立ち上げ、関プロ大会と調整しながら、開催区を決め、研究テーマを決め…少しずつ218校の図工専科で大会を構築してきました。分科会の授業も、大会まで残すところ10日を切りました。各分科会、19の公開授業では、もう一度、子供を目の前にしながら、題材の可能性、授業の方向性、設定について、今も検討を続けています。時間を惜しまず、大会を支えてくださった各局のみなさま、そして、研究局のみなさまへの感謝の気持ちとともに、城南の図工力の発信が大きく前進できることを祈っています。たくさんの参観者がいらっしやることを期待しながら、大会まで、テーマに戻りつつ、そして、私たち自身も、このテーマ『子供の夢から生まれる ～今をつくりだす 図工の時間～』で大会まで一緒に走り抜けましょう。

公開授業

分科会	分科会世話人	授業	授業者	講師
うごきだす	渋・渋谷本町学園 馬淵由梨香	1-1	大畠麻子 (品・大原小)	東京学芸大学 講師 横内克之先生
		4-2	榎澤美生 (港・お台場学園港陽小)	
		5-3	渡邊彩 (世・旭小)	
つながる	港・本村小 水上卓也	2-3	椿伸一 (大・矢口東小)	横浜国立大学 名誉教授 宮坂元裕先生
		3-1	山下義明 (港・白金の丘小)	
		6-2	菅原加奈子 (品・城南第二小)	
かかわる	大・馬込第三小 緒方輝一郎	2-2	石原誠 (世・下北沢小)	聖心女子大学 教授 水島尚喜先生 東京都写真美術館 主任学芸員 竹内厚子さん
		4-4	松浦康代 (目・油面小)	
		6-1	玉田深雪 (大・高畑小)	
おもいをひろげる	世・代沢小 上野果菜子	1-3	青柳仁美 (品・戸越小)	東京学芸大学 准教授 西村徳行先生
		4-3	大場鈴己 (目・不動小)	
		6-3	佐藤雅子 (世・千歳台小)	
からだでかんじる	目・駒場小 小林麻里	2-1	井野早穂里 (港・麻布小)	元都図研副会長 内野務先生
		3-2	青木裕幸 (渋・上原小)	
		5-2	菅千尋 (世・烏山北小)	
都図研研究局	武蔵野・本宿小 栗本圭	3-3	菅野光洋 (新宿・市谷小)	東京造形大学 教授 石賀直之先生 前多摩地区図画工作教育研究会会長 菅沼晶子先生
		4-1	春原瑠子 (江東・北砂小)	
他校種連携	都立高等学校	1-2	望月未希 (都立多摩高)	※公開授業のみ
小中連携	品川区内中学校	5-1	大畑裕之 (品・浜川中) 細川大輔 (品・東海中) 竹内宗男 (品・荏原第五中)	※公開授業のみ

